



セブン&アイ HLDGS.

株式会社 セブン-イレブン・ジャパン

2011 年 4 月 13 日

被災地復興に向けて「近くて便利」な店舗として移動販売スタート セブン-イレブン初の移動販売車が始動

4/13(水) 宮城県 多賀城市、仙台市で本格稼働開始

株式会社セブン-イレブン・ジャパン（東京都千代田区、代表取締役社長 最高執行責任者〈COO〉井阪 隆一）は、「東日本大震災」の被災地復興に向けて、セブン-イレブンとしては初の取り組みとなる移動販売車の運用を 2011 年 4 月 13 日（水）より宮城県の多賀城市、仙台市において開始いたします（※多賀城大代 5 丁目店はテスト展開として 4/6 より先行実施）。

このたびの震災において、被災地におけるセブン-イレブンでは、元の立地での営業継続が難しい店舗もあり、街中の買い物拠点が減少している中、避難されている方のみならず、ご自宅にいらっしゃったり戻られる方等への生活支援が喫緊の課題となっています。今回の取り組みは、店舗の営業再開に相応の時間を要するオーナー様に向けて移動販売車をご用意いたしました。即食性のあるおにぎりや弁当、パンや飲料等を中心に、日常生活において使用頻度の高い生活必需品に絞り込んだ商品約 100 アイテムを移動販売車へ搭載。店舗前の駐車場を販売基点として、周辺の事業所等への巡回販売も予定しています。お客様のご自宅や仮設住宅、事務所等の生活拠点到近づくことで、可能な限り「近くて便利」を提供し、地域の皆様への買い物拠点としてお客様のニーズにお応えしてまいります。

セブン-イレブンでは、あらゆる「近くて便利」のニーズに対応すべく、移動販売車による商品販売を決定いたしました。セブン-イレブンのさまざまな商品供給インフラを最大限に活用し、被災地における生活復興支援に向けて、お客様のニーズに対応してまいります。

記

【移動販売車 概要】

1. 開始日 : 2011 年 4 月 13 日(水)より順次開始

※4 月中に以下 4 店舗による展開を予定

2. 実施店舗 : ①多賀城大代 5 丁目店

(4/6 スタート 宮城県多賀城市大代)

- ②多賀城八幡 4 丁目店

(4/13 スタート 宮城県多賀城市八幡)

- ③仙台蒲生南店

(4/13 スタート 宮城県仙台市宮城野区)

- ④多賀城桜木店

(4/16 スタート予定宮城県多賀城市桜木)



※現在、地震・津波の被害により、上記の元店舗は休業中です。

3. 販売商品 : おにぎりや弁当、サンドイッチ等のデイリー商品をはじめ、ソフトドリンクやお菓子、カップ麺等の加工食品、生活必需品となる日用雑貨、等)

合計 約 100 アイテム

4. 販売方法 : ・セブン-イレブンの冷蔵配送車(2t 車)を利用し、
車内におにぎりや弁当を陳列
(主に冷蔵管理される温度帯の商品を陳列)
・加工食品や日用雑貨等の常温管理商品は
車外で販売
・荷台に商品陳列用の Gondola を 6 台搭載し、
中央に通路を配置
・お客様が車内に入り、商品をピックアップ
※移動販売車に搭載する商品は、
各店の発注に基づいたもので、
地域のニーズに合わせた品揃えとなります。



車内には、
3 尺 Gondola を 7 台設置

5. 決済方法 : ハンディタイプの簡易レジを使用して精算
(レシート発行も有り)

6. 営業エリア : 各店舗の駐車場を販売拠点として、
周囲の事業所や事前申請にて認可されて
いる場所等への移動販売も実施



ハンディタイプの簡易レジ

7. 営業時間 : 10 時～16 時 (営業時間は目安です)
※販売商品の数量に限りがあるため、売り切り終売といたします

以 上